

エルサルバドル政治経済月報

(2019年6月分)

2019年7月
在エルサルバドル大使館

[大使館のビジョン]

エルサルバドルとの友好親善関係を増進し社会発展に貢献しながら日本の国益と国際公益の向上を目指す。

[大使館のミッション]

1. 日本の平和や繁栄を守るための外交政策の構築と実行。
2. エルサルバドルの世論に働きかける広報・文化事業の推進。
3. 在留邦人の生命と財産の保護，日系企業の活動支援。
4. 政治経済情報の収集・分析。
5. 自立的かつ持続的な開発への協力。
6. 服務規程を遵守し，風通しの良い職場環境の維持。

内政

1. ブケレ大統領の大統領就任

1日、ブケレ大統領の大統領就任式が行われ、ブケレ大統領が大統領に就任した。また、同日、ブケレ大統領は閣僚の宣誓式を行い、ブケレ新政権が発足した。

2. 治安対策プランの発表

18日、ブケレ大統領は、犯罪組織の撲滅及びエルサルバドル人家族の安全を保証するための治安対策プランを発表した。同治安対策プランでは、①刑務所のコントロール、②犯罪組織への資金源の断絶、③治安当局の能力向上に主眼が置かれる。

3. 前政権与党ファラブンド・マルティ民族解放戦線（FMLN）党首選挙

21日、前政権与党ファラブンド・マルティ民族解放戦線（FMLN）は、同月16日に行われた同党党首選の最終結果を発表し、オルティス前副大統領の勝利を確定した。

1. 林特派大使のブケレ大統領就任式出席

1日に開催されたブケレ大統領就任式に、林幹雄衆議院議員（日・エルサルバドル友好議員連盟顧問）が特派大使として出席した。

2. 第78回中米統合機構（SICA）外相会合及び第53回SICA首脳会合

4日、ヒル外相はグアテマラシティで開催された第78回SICA外相会合に出席した。翌5日、同外相は第53回SICA首脳会合に出席し、エルサルバドルがSICA議長国に就任した。エルサルバドルの任期は、7月1日から12月31日まで。なお、ブケレ大統領は、4日からグアテマラ入りしたが、4日夜に開催されたモラレス・グアテマラ大統領主催午餐会にのみ出席し、SICA首脳会合には出席しなかった。

3. 「サハラ・アラブ民主共和国」との外交関係断交

15日、ブケレ大統領は記者会見を開き、「サハラ・アラブ民主共和国」との外交関係断交及びモロッコとの外交関係強化に資する文書への署名に関して発表した。

4. ブケレ大統領のメキシコ訪問

20日、ブケレ大統領はメキシコ南部チアパス州タパチュラ市を訪問し、ロペス・オブラドール墨大統領とともに、中米統合的開発計画の一部を成す墨エルサルバドル協力プロジェクトの合意文書に署名した

5. ブケレ大統領の中国に関する発言

27日、ブケレ大統領は同日サンサルバドル市内で行われたイベント後の記者会見において、中国との関係について、今日、エルサルバドルと中国との外交関係は完全に確立されたものである旨述べ、中国のステータスを認める旨発言した。

6. 第49回米州機構（OAS）総会

26日～28日の日程でコロンビアのメデジンで開催された第49回米州機構（OAS）総会にヒル外相が出席した。同総会の中で、ヒル外相は、エルサルバドル政府はマドゥーロ・ベネズエラ政権を承認しない旨述べた。

1. マリア・アジェム新経済大臣

5日、ブケレ大統領はマリア・アジェム氏を新経済大臣に任命した。同大臣は、貿易取引の簡易化、手続きの簡略化、国際協定の有効化に焦点を当てていく旨発表した。また、投資と輸出の増加を目指すと言っている。

2. 中国企業とのビジネス会合

(1) 18日、エルサルバドル輸出・投資促進機関（PROESA）は、当国への投資機会に興味を持つ、通信コミュニケーション分野、エネルギー分野、物流管理分野、インフラ分野における中国企業に対し、当国への貿易・投資機会に関する説明会を開催した。

(2) 説明会では、これまでのような伝統的な製品の輸出だけに限らず、エルサルバドル・中国二国間貿易の多様化をはかっていく点について、両国から関心が示された。

(3) 当国を訪問した中国企業は以下のとおり。

(ア) China Harbour Engineering Company Ltd

(イ) China Huadian Corporation Ltd.

(ウ) SINOTRANS&CSC Holding Co. Ltd.

(エ) Shining CTAS International

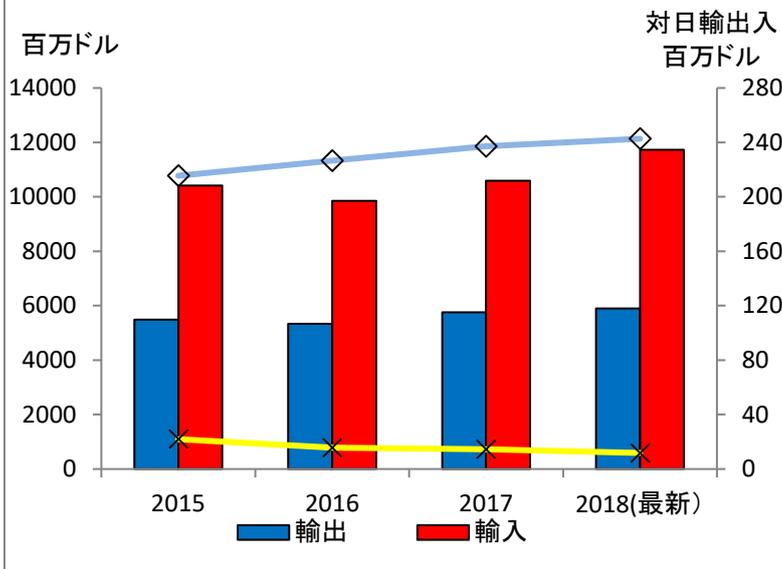
(オ) Hytera Communications Corporation Limited

3. 国家の競争力に関するフォーラム

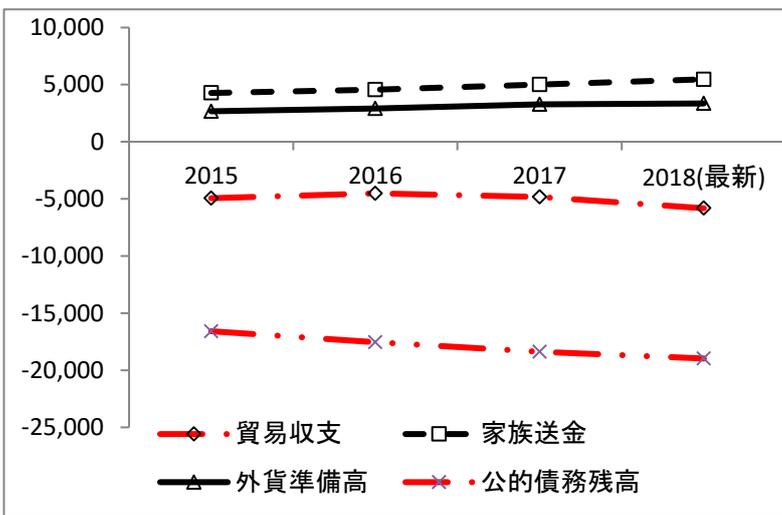
(1) 27日、国家の競争力に関するフォーラムが開催され、カルロス・スリム・メキシコ Carso グループ会長が出席した。

(2) 同会長は、当国で職業訓練ウェブサイト「Capacitateparaeempleo.org」を開設しており、すでに96,690人のエルサルバドル人が受講登録を行っている。同会長は、本プロジェクトに対し、すでに7億ドルの投資を行っている。なお、本ウェブサイトは、登録も受講内容も受講証明書の発行もすべて無料となっている。

(3) 同会長は、エルサルバドルは投資を増やすことで発展するポテンシャルのある国であり、投資をする魅力があると述べた。

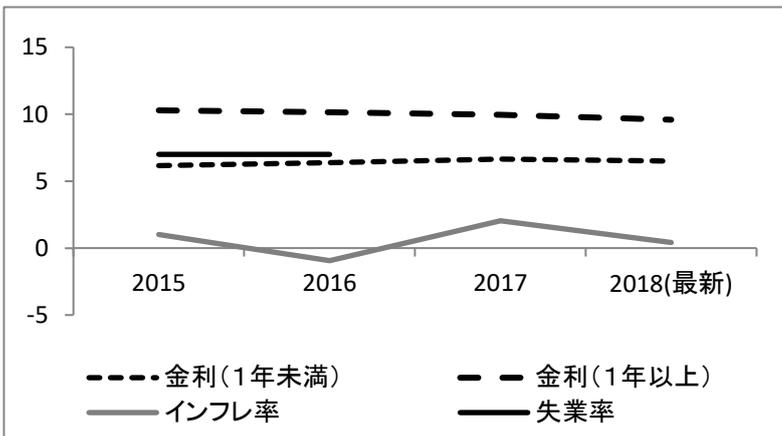


・2018年の輸出額は59億447万ドルとなり、前年比で2.5%増加した。輸入額は117億2580万ドルとなり、前年比で8.7%増加。



・2018年家族送金額は54億8,210万ドルとなり、過去最高額を記録。その内、米国からの送金は全体の93%を占めていた。

・貿易収支は-58億2,134万ドルとなり、貿易赤字は前年比で20.5%増加した。



2018年のインフレ率は0.43%となり、前年と比較し、1.61ポイント減少した。

治安

【主要事件・報道】

6月19日付、国家文民警察（PNC : Policia Nacional Civil）の発表によると、ラ・パス県のオロクイタ市クピンコ地区の管轄区域内の国際空港に至る高速道路上32キロ地点で30発もの弾丸の跡がある男の死体が発見された。

【主な邦人居住地区及び観光地治安情報】

6月中のサンサルバドル市サンベニート地区及びエスカロン地区の殺人発生件数は0件。

【観光地等における危険度レベル】

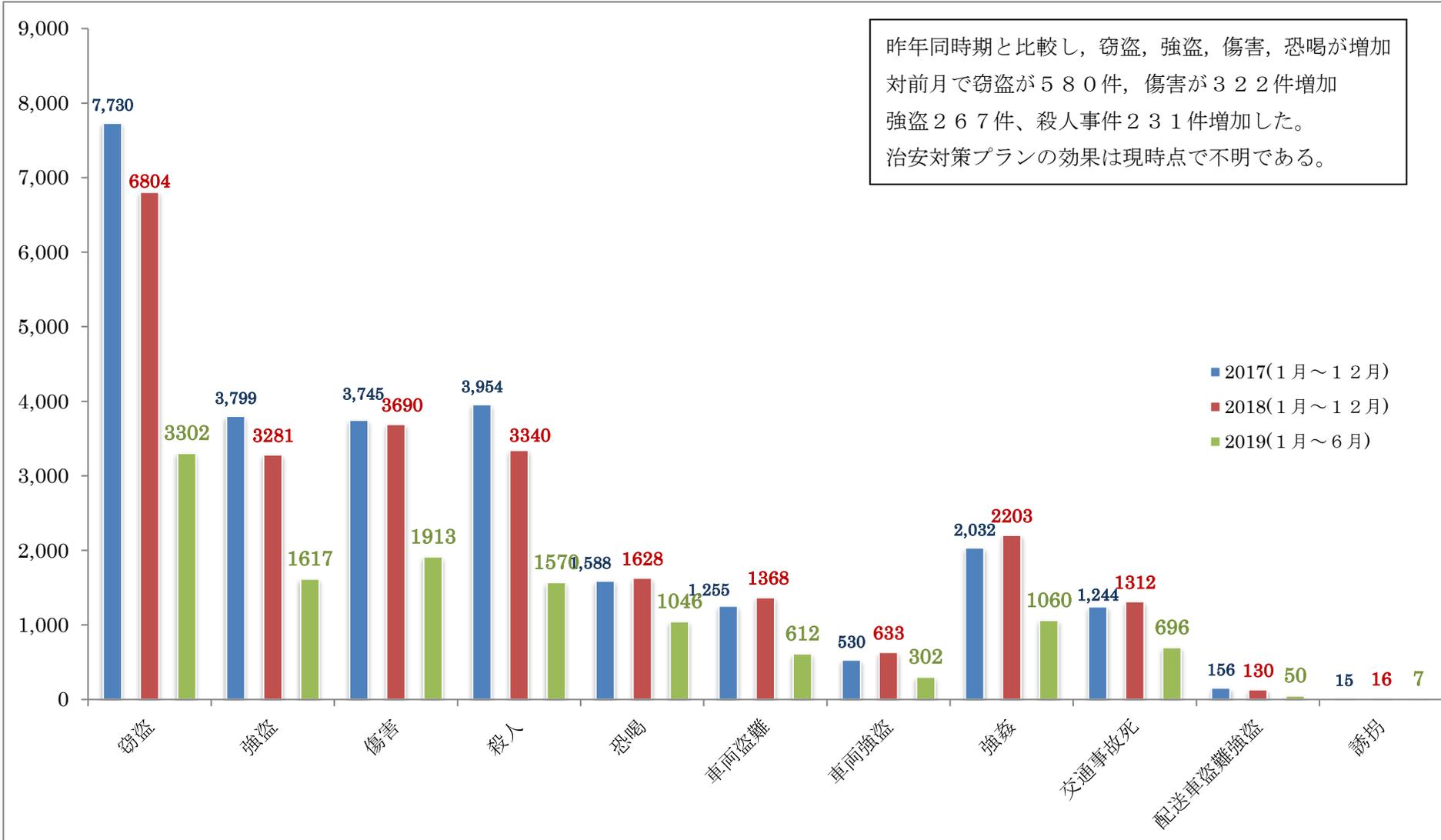
レベル1: 十分注意区域

レベル2: 不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチト旧市街	
サン・アンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサ・ブランカ遺跡	
サンタ・アナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サン・ミゲル市	
オロクイルタ市	

治安統計
主要 11 犯罪（6 月）過去 2 年の状況

昨年同時期と比較し、窃盗、強盗、傷害、恐喝が増加
対前月で窃盗が 580 件、傷害が 322 件増加
強盗 267 件、殺人事件 231 件増加した。
治安対策プランの効果は現時点で不明である。



主な大使面談来館者

- 6月1日 JICA 専門家, ボランティア: 林特派大使との懇談会
- 6月7日 夢の翼, 日本語教師会: 公館長表彰式
- 6月10日 日系企業: 打合せ
- 6月11日 UNOPS エルサルバドル事務所: 打合せ
- 6月18日 中南米エコノミストグループ: 打合せ
- 6月19日 コスタリカ大使: 打合せ
- 6月20日 SICA 生物多様性関係者: 報告会
- 6月21日 JICA ESMATE 関係者: 離任挨拶
- 6月27日 JICA: 打合せ

(大使の外出打合せ・訪問件数: 29件)